



6月定例会

令和3年6月定例会を、8日から18日までの11日間の会期で開催し、一般質問は11人の議員が市政を問いました。市が提出した案件は、全10議案で、条例2件、予算4件、その他4件を審議し、すべて原案のとおり可決・承認しました。

最終日の本会議では、議員発議による意見書1件を含む3件の発議案を可決しました。また、本会議初日には、議員動議により、議員に不適切な行為があったか否かについてを調査するため、「遠野市議会モラルに関する調査特別委員会」を設置しました。

請願

◆請願第1号
安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための請願

「請願者」
岩手県医療労働組合連合会 執行委員長
中野 るみ子 (継続審査)

◆請願第2号
新型コロナウイルスによる米価下落に対し政府による緊急対策を求める請願

「請願者」
宮守農民連
代表 小竹森 正一 (採択)

◆請願第3号
教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2022年度政府予算に係る意見書採択の要請に関する請願

「請願者」
岩手県教職員組合花北遠野支部

議員発議

支部長 高橋 克典
ほか1名 (継続審査)

今定例会では、3件の議員発議案(意見書1件)が提出され、可決しました。これら発議案のうち、1件の意見書は、衆参議院議長、内閣総理大臣、農林水産大臣宛てに送付しました。

意見書

◆発議案第1号
コロナ禍による米価下落に対する政府の緊急対策を求める意見書

令和元年産の国内の主食用米は、外食需要の減少を主な要因として、大量の流通在庫を抱えることとなった。新型コロナウイルス感染症の収束の見通しが立たないなかで、主食

用米の過剰は、ますます深刻となっている。このままでは需給の不均衡は解消されず、本年産の米価の暴落が危惧される。これでは多くの米作農家が米作りから撤退することにつながりかねず、今後、国内における安定的な食糧供給の維持が困難になるおそれがある。コロナ禍という、かつて経験したことのない危機的事態のなかで、農業者の経営と地域の経済を守るため、従来の政策的枠組みにとらわれない政府の緊急対策を求める。

◆発議案第2号
「遠野市議会ICT推進基本計画」の成案について

令和元年12月に設置されたタブレット導入等検討特別委員会では、市民への情報公開推進や議会ICT環境の整備について市当局と意見交換しながら、検討会議報告書の方向性、議会の運営状況を考慮した「遠野市議会

ICT推進基本計画」をまとめた。

◆発議案第3号
遠野市議会モラルに関する調査特別委員会の設置期間の延長について

6月8日の遠野市議会定例会において議員発議で設置された「遠野市議会モラルに関する調査特別委員会」について閉会中も調査を実施するため、設置期間を延長するもの。

特別委員会は、議長を除く17名で構成し、任期は令和3年9月定例会までとした。
委員長 萩野幸弘
副委員長 多田 勉

賛否の公表

賛否がわかれた議案等についてのみ掲載しています。

議案名		賛成	反対
請願第2号	新型コロナ禍による米価下落に対し政府による緊急対策を求める請願	16	1
発議案第1号	コロナ禍による米価下落に対する政府の緊急対策を求める意見書の提出について	16	1

議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
議員氏名	小松 正真	佐々木 恵美子	菊池 浩士	佐々木 敦緒	佐々木 僚平	小林 立栄	菊池 美也	萩野 幸弘	瀧本 孝一	多田 勉	菊池 由紀夫	菊池 巳喜男	照井 文雄	荒川 栄悦	安部 重幸	新田 勝見	佐々木 大三郎
請願第2号	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議案第1号	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※議長は採決に加わりません。○は賛成、●は反対。

審議結果は、遠野市ホームページで確認することができます。 [遠野市議会 6月定例会 審議結果](#) [検索](#)

全国市議会議長会表彰伝達式

市議会議員を通算10年以上務めた功績により、議員5名が全国市議会議長会から表彰を受けました。
また、全国市議会議長会評議員を務めた功績から、浅沼幸雄議長に対し、感謝状が贈られました。



多田 勉 議員



瀧本 孝一 議員



萩野 幸弘 議員



浅沼 幸雄 議員



佐々木 大三郎 議員



菊池 由紀夫 議員